



2013年11月6日

みなさん、こんにちは。木々の葉が紅く染まる季節です。冬支度は出来ましたか？

今回の「博物館だより」は次回展覧会の案内とベトナムの女性の着付体験の様子、当館 2 階ギャラリーで開催された「絵本作家 たかいよしかず・たなかしん 二人展」10月26日(土)～11月6日(水)イベントの様子をお伝えします。

「絵本作家 たかいよしかず・たなかしん 二人展」ワークショップ

10月27日(日)に絵本作家によるワークショップが開催されました。ホワイトボードに作家さんが描いたイラストと同じように描いたり、いろんな表情の顔パーツと体を組み合わせてオリジナルのキャラクターを作ったり、参加者の創造意欲をかきたてる良い機会となりました。



十二単の着付体験～ベトナムからの研修生～

10月27日(日)に日本語を学ぶ為ベトナムから研修に来ている女性3名の着付体験が行われました。十二単を着てみて「重くて暑いけど、面白い体験!」「とても綺麗!お姫様になったよう!」「最初は自分で着ようとしていたけど、ボランティアにじっとするように言われて、全部着せてもらいました。」と笑顔で話していました。のお姫様は自分で着ませんからね(笑)

十二単で記念撮影をした後は、体験学習室にある江戸時代の旅姿に着替えたり、弥生時代の貫頭衣(かんとうい)という日本の着物の原型となった衣装に着替えて撮影したり、日本文化を堪能していました。



金木犀が咲きました

平成19年8月12日に「観覧者100万人達成記念植樹」として植えられた金木犀が今年も良い香りを漂わせ開花を知らせてくれました。オレンジ色の無数の花が咲いて、とても可愛らしいです。当館の入り口あたりで甘い匂いをふりまいていますが、それも少しの間だけ。はかないものですね。



企画展「発掘された明石の歴史展」

「発掘された明石の歴史展」は市内の発掘調査によって出土した資料を中心に取り上げ、そこから明らかにされた先人たちのくらしぶりを広く知ってもらう機会として開催しているもので、今年で21回目を迎えます。

今回はテーマを「明石の古代」とし、明石市内およびその周辺の飛鳥時代から奈良時代にかけての遺跡から出土した遺物を展示し、紹介いたします。出土物から当時の明石の政治、社会のあり方を明らかにしていこうとするものです。

◆日時:11月9日(土)～12月15日(日) (午前9時30分～午後6時30分)

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。 <http://www.akashibunpaku.com>

では、次回の「博物館だより」をお楽しみに。

